

令和7年度事業計画

I 重点事業

1 県民に対する普及啓発

(1)「臓器移植フォーラム 2025」開催

10月の「臓器移植普及推進月間」に合わせて、多くの人から移植医療についての理解を深めてもらい、移植医療の推進が図られることを目的として次のとおり開催する。

- 開催日 令和7年10月（予定）
- 場 所 未定
- 概 要 FMラジオ番組公開録音 ほか

(2)「命 Relay for you」学習会講師派遣事業

児童、生徒に命の大切さや臓器移植医療の現状をわかりやすく理解してもらうため、県内の小中学校、高等学校、大学、専門学校等の学習会に臓器移植コーディネーターを派遣する。

(3)普及啓発資材の配布

新潟県腎臓病患者友の会及び新潟県ライオンズ・アイバンク協議会、市町村等と協力し、リーフレット等の配布を行う。

	臓器提供意思表示 リーフレット	財団パンフレット (献眼登録申込書)	ポスター・ チラシ等
臓器移植普及推進月間	13,000	7,000	6,000
健 康 ま つ り	900	1,500	300
成 人 式	5,300		
ライオンズクラブ	100	700	
合 計	19,300	9,200	6,300

(4)その他の普及啓発

- 臓器移植コーディネーターによる講演等の啓発活動
- ホームページの運営
- 県内の健康福祉イベントに参加し、来場者に移植に関する啓発資材の配布等を行い移植医療について考えていただく。
- グリーンライトアップ事業
- 第27回臓器移植推進国民大会開催準備

2 医療機関に対する普及啓発

新潟県院内コーディネーター研修会

臓器提供者の意思が迅速に臓器移植コーディネーターに伝達されるよう、医療機関に知事名で委嘱された院内コーディネーターに対し、研修を行う。

- 開 催 日 未定（年2回予定）
- 共 催 新潟県

3 アイバンクサポーター講習会

献眼登録事業において、優れた登録受付スタッフを養成するため、アイバンク登録協力団体等の会員を対象とした講習会を実施する。

講習会受講修了者には、(公財)日本アイバンク協会の認定サポーター資格が付与される。

○開催日 令和7年11月(予定)

○共催 新潟県ライオンズ・アイバンク協議会

II その他の事業

1 臓器移植コーディネーターの設置

適正かつ円滑な臓器移植の実施と移植医療の普及啓発を進めるため、臓器移植コーディネーターを設置し、院内コーディネーターと連携して普及啓発活動を行う。

2 角膜提供希望者の募集及び管理

(1) 眼球提供希望者登録用のパンフレットの配布等を行い、県民に趣旨の周知を図りつつ、眼球提供希望者の募集を行う。

(2) 眼球提供希望者を登録台帳に登録し、個人情報に留意のうえ、適正に管理する。

(3) 角膜移植希望者の把握、角膜移植待機者名簿への登録、レシピエントの選択、及び角膜移植の実施を新潟大学医歯学総合病院に依頼して行う。

3 腎臓病患者相談補助事業

新潟県腎臓病患者友の会が行う腎臓移植推進事業への補助金を交付する。

○補助金 100,000円

4 移植にかかる各種の助成事業

(1) 組織適合性検査料助成金

移植希望者検査費(HLA検査)の病院負担分に対し助成金を交付する。

○助成金 一人当たり 6,600円

(2) 臓器摘出協力医療機関助成金

臓器を摘出する手術のために手術室等を提供した県内の医療機関に対し助成する。

○助成金 1病院当たり 10,000円

5 賛助会員の募集及び寄付金の依頼

(1) 賛助会員の募集及び寄付金の依頼

移植に関する知識の普及啓発活動に対する賛同者を増やすとともに活動の原資とする、賛助会員の募集及び寄付金の依頼を行う。

○概要 令和7年11月～12月 依頼文書(趣意書)及び財団だよりを発送

(2) 寄付型自動販売機の設置

移植に関する普及啓発活動の資金に充てるため、賛助会員の団体、病院等にチラシを配布し、寄付型自動販売機を設置いただけるよう依頼する。

- 概要 自動販売機業者から設置企業・団体様へ支払われる販売手数料から、一本あたり定額をご寄付いただく

(3) チームグリーンリボンNIIGATA 参加団体の募集

移植医療を理解し、臓器提供に関する意思表示を進めるための普及啓発を効果的に行うため「チームグリーンリボンNIIGATA」を発足させ、県内の企業・団体に参加を募集する。

- 概要 当財団の事業内容をご理解いただき、協賛金(年間1万円、3万円、5万円、7万円のいずれか)のご協力をいただくとともに、企業内でポスターの掲示などの普及啓発活動にご協力いただく。